

# 第1・2号合併号 1999年3月 (在庫なし)

---

〈発刊の辞〉 史実を正しく実証する場に……………小田村四郎

〈講演〉 百年史の意義と作成のプロセスを語る……………寺崎昌男

〈創立百年史編纂室顧問座談会〉 拓殖大学史の編纂を考える

伊藤隆、寺崎昌男、椋木瑳磨太、木田宏

小田村四郎、藤渡辰信、黄文雄 司会・池田憲彦

複眼による歴史認識——通史編纂のために——……………池田憲彦

〈雑報〉 百年史編纂に関する制度上の整備経過

拓殖大学百年通史——目次一次案について——……………編集部

## 論稿

日本領有期における台湾国民教育の近代化……………黄 文雄

——書房教育と公学校教育の消長を中心として——

拓殖大学「魂の会」について……………大塚健洋

満川亀太郎試論……………クリストファー・W・A・スピルマン

第六代学長・下村宏らのハンセン病関連事業……………駄場裕司

——「後藤閔」の一角としての朝日新聞社——

Politics and Knowledge: The Toyo Kyokai's Informational

and Political Projects……………Hyung Gu Lynn

## 資料

東洋学報総目録（昭和十四年刊／1巻～25巻）

〈解説〉 百年史編纂から見た「東洋学報総目録」の周辺……………池田憲彦